

災害時の応援体制の強化を目指して

埼玉県戸田市と災害時の相互応援協定を締結

小野町と戸田市の災害時の相互応援協定締結式が5月17日、埼玉県戸田市役所で行われました。式では戸田市の神保市長と大和田町長が協定の内容を確認し、協定書に署名をしました。

協定では、戸田市と小野町が被災した際、物資・機材の提供や職員の派遣、避難施設の提供などを相手自治体に要請できるとしています。大規模な災害が発生した場合などで近隣自治体も同様の災害に見舞われた際、遠隔地自治体との相互応援協定は有効となります。

また戸田市とは、小野町出身者の関東圏在住の方々で結成されている「ふるさと小野町会」の活動がきっかけとなり、戸田市の商工祭に町として毎年参加し

ている関係もあります。

この協定は、災害時のみならず、平常時のさらなる交流の活発化に寄与するものと期待されます。



協定を締結した大和田町長(左)と神保市長

鶴庭工業用地で地鎮祭

株式会社アブクマが新工場を建設

株式会社アブクマ(本社・神奈川県川崎市)が新設する工場の地鎮祭が4月21日、鶴庭工業用地で行われました。

新設する工場では、主に建設機械用の部品を製造する予定で、今年10月頃の操業開始を目指しており、稼働当初の従業員数は20人ほどと見込んでいます。

地鎮祭では、小松崎社長がくわ入れをし、大和田町長、村上議会議長らとともに玉串を奉納しました。

工事中の安全と会社の発展を紙上よりお祈り申し上げます。



地鎮祭の様子



あいさつをする小松崎社長